

(参考様式6)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

平成29年8月21日作成

活性化計画名	河内長野地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
河内長野市	272167	1	平成25年度～ 平成28年度	平成25年度～平成26 年度
活性化計画の区域				
河内長野地区（大阪府河内長野市）				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
交流人口の増加	131.43	104.23	79.3	
(コメント) 目標値には到達しなかったが、事業完了から着実に交流人口の増加がみられ、平成29年4月の「道の駅」登録以後、さらにエリア全体の集客数は増加している。				

(記入例) 交流人口の増加の場合

目標値A = (目標値/現状値) × 100 - 100、実績値B = (実績値/現状値) × 100 - 100

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
地域資源活用総合交流促進施設(受入機能強化施設)	農林産物直売食材供給施設 1棟、約1,500㎡、設備・什器一式		大阪南農業協同組合 河内長野市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
大阪南農業協同組合	平成25年度	平成26年度	平成26年11月27日
事業の効果			
本施設(農産物直売所)の整備により、地域の農家の所得向上、販売農家数の増加につながった。また、直売所に地元産農産物が多く出荷されることにより、消費者の地産地消の推進につながった。今後も本施設を中心とした農業振興への効果拡大に向け、集客を図りたい。			

3 総合評価

(コメント) 平成26年11月の整備完了以来、本施設(農産物直売所)での地元産農産物の購入や、併設する地域活性・交流拠点や、府立花の文化園などの計画区域内の集客施設での観光を目的に、多くの来場者があった。地域活性・交流拠点では、収穫体験の開催や、地産地消レストランやイートインスペースでの地元農産物を使ったメニューの提供などにより、地元生産者と地域住民・来訪者の交流のきっかけとなる役割を担っており、地域の農業及び観光の活性化につながった。

4 第三者の意見

(コメント)

- ・直売所は品数が増えてきており、オープン当初よりも客も増えている。情報発信を積極的に行い、拠点としての更なる発展をめざしてほしい。
- ・周辺施設との連携等により、更なる交流人口の増加及び施設・地域の発展を期待する。
- ・「道の駅」登録は大きな成果だと言える。今後の有効な情報発信を期待したい。

○河内長野市行財政評価委員会 評価委員
田中 晃代 近畿大学総合社会学部准教授
中川 幾郎 帝塚山大学名誉教授
農野 寛治 大阪大谷大学人間社会学部教授
中本 光信 (地域住民代表)
上石 政代 (市内事業者代)

【記入要領】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
 - (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は、実施要領別紙5第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
 - (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。
 - (4) 第三者とは「当事者以外の者」「その事柄に直接関係していない人」であり、計画主体、事業実施主体、管理主体のいずれの組織にも属さない者で事業地区を熟知している者。
公務員は対象外とし、事業評価委員会等の組織を有する場合は積極的に活用すること。
- ※ 達成率等算出根拠(参考様式6添付資料)を必ず添付すること。

(参考様式6添付資料)事業活用活性化計画目標評価報告書の達成率等算出根拠

大阪府 河内長野市

河内長野地区活性化計画

目標値

(単位:人)

区 分	H20	H21	H22	H23	H25	H26	H27	H28
交流人口の増加	180,390	194,442	179,484	172,284	181,650	361,650	553,650	584,650
				726,600				1,681,600

実績値

区 分	H20	H21	H22	H23	H25	H26	H27	H28
交流人口の増加	180,390	194,442	179,484	172,284	127,087	311,934	550,800	494,162
				726,600				1,483,983

[事後評価]

① = 目標値A = (目標/現状) × 100-100(%) = 131.43%

② = 実績値B = (実績/現状) × 100-100(%) = 104.23%

達成率 = ② ÷ ①
79.30% 達成